

様式第1号（第3条関係）

（表）

景観計画区域内における行為の届出書

年 月 日

福島県知事

住 所

届出者 （法人にあっては、主たる事務所の所在地）

氏 名 ⑩

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号

景観法第16条第1項の規定により、景観計画区域内における行為について、次のとおり届け出ます。

行為の種類	(1) 建築物の 建築等	用途
		ア 新築 イ 増築 ウ 改築 エ 移転 オ 外観の変更（修繕・模様替・色彩の変更）
	(2) 工作物の 建設等	種類
		ア 新設 イ 増築 ウ 改築 エ 移転 オ 外観の変更（修繕・模様替・色彩の変更）
	(3) 開発行為	
	(4) 土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更	
	(5) 木竹の伐採	
(6) 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積 ^{たぐい}		
(7) 水面の埋立て又は干拓		
行為の場所		
行為の着手予定日	年 月 日	
行為の完了予定日	年 月 日	
備 考		
※ 受付日	年 月 日	
※ 届出番号	第 号	

(裏)

行為の設計又は施行方法	建築物の建築等		届出部分	既存部分	合計
		敷地面積	m ²	m ²	m ²
		建築面積	m ²	m ²	m ²
		延べ面積	m ²	m ²	m ²
		高さ	m	m	
		外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
		構造及び階数	造 階建		
			屋根	外壁	
		外観の仕上げ材料	()	()	
		色彩	()	()	
		形態及び意匠			
		敷地の緑化の方法			
	工作物の建設等		届出部分	既存部分	合計
		築造面積	m ²	m ²	m ²
		高さ	() m	() m	
		外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
		構造(形態及び意匠を含む。)			
		色彩	()		
		敷地の緑化の方法			
	開発行為、土地の開墾その他の土地の形質の変更(土石の採取又は鉱物の掘採を除く。)、水面の埋立て又は干拓	面積	法面の高さ及び延長		
		m ²	高さ	m	延長 m
		変更後の土地の形状及び緑化の方法			
		変更後の法面の外観			
	土石の採取又は鉱物の掘採	面積	法面の高さ及び延長		
		m ²	高さ	m	延長 m
		跡地の形状			
		跡地の緑化の方法			
	木竹の伐採	伐採種別	樹種	伐採面積	高さ
				m ²	m
		跡地の緑化の方法			
	屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積	種別	面積	高さ	
			m ²	m	
		堆積の方法			
遮へいの方法					
その他参考となる事項(景観形成上配慮した事項等)					

備考

- 1 行為の種類に応じた景観法施行規則第1条第2項各号、福島県景観条例第9条各号及び福島県景観条例施行規則第3条第2項各号に掲げる図書を添付すること。
- 2 「行為の種類」の欄は、該当する番号及び記号を○で囲むこと。また、建築物の建築等にあつては建築物の用途（例 住宅、マンション、商店、工場、商業ビル等）、工作物の建設等にあつては工作物の種類（例 煙突、高架水槽、アスファルトプラント等）を記入すること。
- 3 「行為の着手予定日」とは、請負契約、資材搬入等の準備行為は含まず、現実に工事等に着手する日をいう。
- 4 「備考」の欄には、法令による地域、地区等の指定状況及び届出に係る行為が行政庁の許可、認可等を必要とするときはその旨を記入すること。
- 5 「建築物の建築等」の欄には、届出に係る建築物が2以上ある場合は、「敷地面積」の欄及び「敷地の緑化の方法」の欄のみを記入し、建築物ごとに付表1「建築物別の設計又は施行方法」に必要な事項を記載して添付すること。
- 6 「工作物の建設等」の欄には、届出に係る工作物が2以上ある場合は、それぞれの工作物の建設等の面積の合計及び敷地の緑化の方法のみを記入し、工作物ごとに付表2「工作物別の設計又は施行方法」に必要な事項を記載して添付すること。
- 7 「外観の変更面積」の欄には、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更に係る部分の面積を記入すること。
- 8 「外観の仕上げ材料」の欄には、表面仕上げの材料名をできるだけ詳しく記入すること。（例 日本がわら、波型スレート、小口タイル、ガラス等）
- 9 「色彩」の欄には、色調及びマンセル値（表色系）を記入すること。（例 濃い茶色（5 Y R 3 / 3）、薄い灰色（N 8）、淡い緑色（1 0 G 6 / 2））
なお、複数の色彩を使用する場合は、「色彩」の欄に「別紙のとおり」と記入し、立面図に各色彩を使用する部分（屋根面サイン又は外壁サインを含む。）にその色調及びマンセル値（表色系）を明示すること。
- 10 「外観の仕上げ材料」の欄及び「色彩」の欄の（ ）内には、既存部分の状況を記入すること。
- 11 建築物と一体となって設置される工作物については、「高さ」の欄の（ ）内に、地盤面から当該工作物の上端までの高さを記入すること。
- 12 木材の伐採の「伐採種別」の欄には、皆伐又は択伐の別を記入すること。
- 13 「その他参考となる事項」の欄には、景観形成上配慮した事項等について次のように記入すること。
例 ・ 背景となる山並みに溶け込む色彩とし、建築物の高さを周囲の樹木の高さより低く抑えた。
・ 周囲の自然景観との調和を保つため、木竹の伐採は極力避け、さらに、建築物の周囲には、植栽を施した。
- 14 各欄内に記入しきれない場合は、添付する図面等に記入すること。
- 15 ※印の欄は、記入しないこと。
- 16 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とし、縦長にして用いること。

付表 1

建築物別の設計又は施行方法

建築物の建築等 (名称：)		届出部分	既存部分	合 計
	建 築 面 積	m ²	m ²	m ²
	延 べ 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	m	m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造及び階数	造 階建		
		屋 根	外 壁	
	外壁の仕上げ材料	()	()	
	色 彩	()	()	
	形態及び意匠			
建築物の建築等 (名称：)		届出部分	既存部分	合 計
	建 築 面 積	m ²	m ²	m ²
	延 べ 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	m	m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造及び階数	造 階建		
		屋 根	外 壁	
	外壁の仕上げ材料	()	()	
	色 彩	()	()	
	形態及び意匠			
建築物の建築等 (名称：)		届出部分	既存部分	合 計
	建 築 面 積	m ²	m ²	m ²
	延 べ 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	m	m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造及び階数	造 階建		
		屋 根	外 壁	
	外壁の仕上げ材料	()	()	
	色 彩	()	()	
	形態及び意匠			
建築物の建築等 (名称：)		届出部分	既存部分	合 計
	建 築 面 積	m ²	m ²	m ²
	延 べ 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	m	m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造及び階数	造 階建		
		屋 根	外 壁	
	外壁の仕上げ材料	()	()	
	色 彩	()	()	
	形態及び意匠			
建築物の建築等 (名称：)		届出部分	既存部分	合 計
	建 築 面 積	m ²	m ²	m ²
	延 べ 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	m	m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造及び階数	造 階建		
		屋 根	外 壁	
	外壁の仕上げ材料	()	()	
	色 彩	()	()	
	形態及び意匠			

付表 2

工作物別の設計又は施行方法

工作物の建設等 (名称:)		届出部分	既存部分	合 計
	築 造 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	() m	() m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造(形態及び意匠を含む。)			
色 彩	()			
工作物の建設等 (名称:)		届出部分	既存部分	合 計
	築 造 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	() m	() m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造(形態及び意匠を含む。)			
色 彩	()			
工作物の建設等 (名称:)		届出部分	既存部分	合 計
	築 造 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	() m	() m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造(形態及び意匠を含む。)			
色 彩	()			
工作物の建設等 (名称:)		届出部分	既存部分	合 計
	築 造 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	() m	() m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造(形態及び意匠を含む。)			
色 彩	()			
工作物の建設等 (名称:)		届出部分	既存部分	合 計
	築 造 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	() m	() m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造(形態及び意匠を含む。)			
色 彩	()			
工作物の建設等 (名称:)		届出部分	既存部分	合 計
	築 造 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	() m	() m	
	外観の変更面積	m ²	m ²	m ²
	構造(形態及び意匠を含む。)			
色 彩	()			